

Wコンチェルト 2022

金子三勇士

Vol.1

ピアノソロ曲 リスト：愛の夢、ラ・カンパネラ

リスト

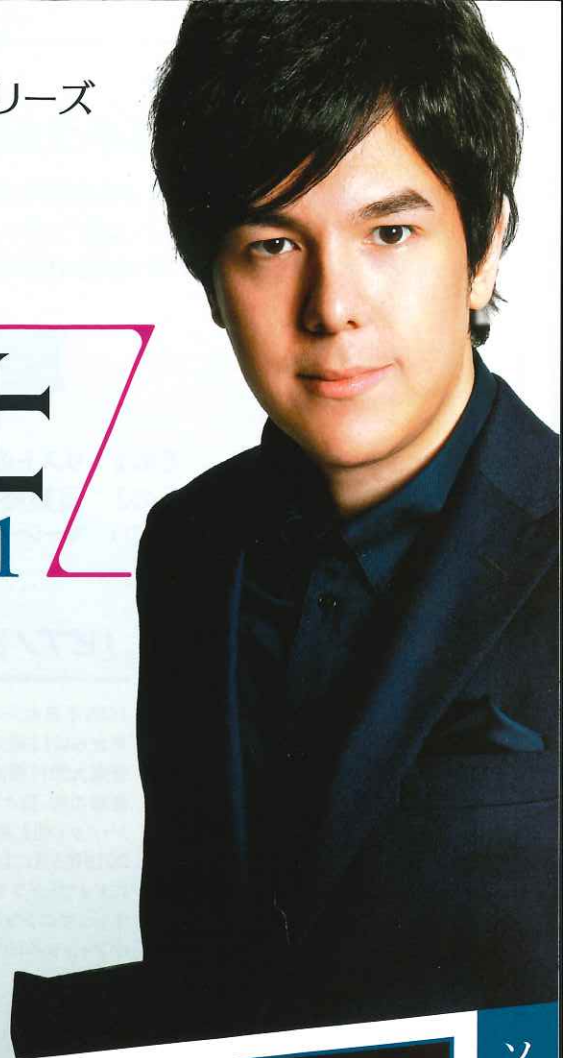
ピアノ協奏曲第1番変ホ長調S.124/R.455

ラフマニノフ

ピアノ協奏曲第2番ハ短調Op.18

ピアノ » 金子三勇士

©Ayako Yamamoto



©Akinori Gomi

指揮 » 小松長生 (桂冠指揮者)



2022.9/2(金) 18:45開演(17:45開場)

愛知県芸術劇場コンサートホール

TEL052-971-5511 名古屋市東区東桜一丁目13番2号(地下鉄「栄」駅下車徒歩3分)

チケット料金/全席指定(未就学児入場不可)

S席 5,000円(Sペア席7,000円) A席 4,000円(Aペア席5,600円) B席 3,000円 C席 2,000円/U25席 1,000円

※ペア席は前売のみ、数量限定。 ※U25席は座席指定不可、公演日に25歳以下対象、要身分証明書、当回事務局のみの取扱い。

発売日 一般6/1 [会員先行5/30.31]

※車椅子席は当回事務局のみの取扱い。

※当団会員様は会員先行発売・会員割引価格でのご購入が可能となります。

[当回事務局のみの取扱い、ペア席・U25席は割引対象外]

※やむを得ない事情で公演の中止または出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。

お申込み
お問合せ

セントラル愛知交響楽団

TEL 052-581-3851 チケットはホームページからもお申込みいただけます。
(10:00~17:30/土日祝休) <http://www.caso.jp>



プレイガイド

・愛知芸術文化センタープレイガイド TEL 052-972-0430
・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード[216-526]

主催/公益社団法人セントラル愛知交響楽団
後援/愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会

ソリストの華やかな技、オーケストラとの掛け合いと調和：

セントラル愛知交響楽団 Wコンチェルトシリーズ

セントラル愛知交響楽団の「超！有名曲シリーズ」に続く新たな企画「Wコンチェルトシリーズ」。このシリーズは、1人のソリストが2曲のコンチェルトを演奏するコンサートです。ソリストには若手ピアニスト金子三勇士、松田華音(2023年出演予定)、ヴァイオリニスト成田達輝(2024年出演予定)が登場。ソリストの華やかな技、オーケストラとの掛け合いと調和…、「コンチェルト」を心ゆくまでご堪能ください。

ココだけの
耳より情報

金子三勇士 Vol.1

その1：リストの超有名曲「愛の夢」「ラ・カンパネラ」もピアノソロで演奏

その2：演奏終了後サイン会(当日会場でCD購入の方対象)※

その3：マーシー山本教授のプレトーク有り[18:25~]

※サイン会は感染症の状況によっては開催不可となる場合がございます。ご了承ください。



©Ayako Yamamoto

[ピアノ] 金子三勇士

Miyuji Kaneko / Piano

1989年日本人の父とハンガリー人の母のもとに生まれる。6歳で単身ハンガリーに渡りバルトーク音楽小学校に入学、2001年からは11歳でハンガリー国立リスト音楽院大学(特別才能育成コース)に入学。2006年に全課程取得とともに帰国、東京音楽大学付属高等学校に編入する。東京音楽大学を首席で卒業、同大学院修了。2008年、バルトーク国際ピアノコンクール優勝の他、数々の国際コンクールで優勝。第22回出光音楽賞他を受賞。これまでにポルタン・コチシュ、小林研一郎、ジョナサン・ノット他と共演。国外でも広く演奏活動を行っている。NHK-FM「リサイタル・パッシオ」に司会者としてレギュラー出演。2019年5月にはCD「リスト・リサイタル」をリリースした。2021年には日本デビュー10周年を迎え、それを記念して2022年3月にドイツ・グラモフォンより新譜CD「フロイデ」をリリースした。コロナ禍でも、オンラインを活用したさまざまな企画を発信中。キシマロシュ名誉市民。スタインウェイ・アーティスト。
オフィシャルHP <http://miyuji.jp/>

[指揮] 小松長生(桂冠指揮者)

Chosei Komatsu / Conductor

福井県生まれ。東京芸大附属音楽高校入学辞退後、東京大学美学芸術学科、イーストマン音楽院大学院指揮科卒。エクソン指揮者コンクール優勝。パッファロー管エクソン派遣指揮者、ポルティモア響アソシエート、キッチナー・ウォーターズ交響楽団及びカナダ室内アンサンブル音楽監督、リビウ国立歌劇場首席客演指揮者、武生(たけふ)国際音楽祭音楽監督、東京フィル正指揮者等を経て、現在コスタリカ国立交響楽団桂冠指揮者及び、セントラル愛知交響楽団桂冠指揮者。これまでにモントリオール響、ケルン放送響、プラハ放送響、北ドイツフィル、ポリショイ劇場、キエフ国立オペラ、ソウルフィル、香港フィル、モスクワ放送響、『NHKららクラシック』、『題名のない音楽会』、『東急ジルベスターコンサート』、TBS『砂の器』(千住明 作曲、羽田健太郎/日本フィル)、ベルリン・フィルハーモニー創立50周年記念日独第九演奏会、トヨタ・レクス用マーク・レビンソン搭載10周年記念CD(新日本フィル)などを指揮。自作の『新福井県民歌』を御前指揮(2018年9月)。著書に「リーダーシップは『第九』に学べ」(日本経済新聞出版社)他。音楽芸術学博士。

セントラル愛知交響楽団

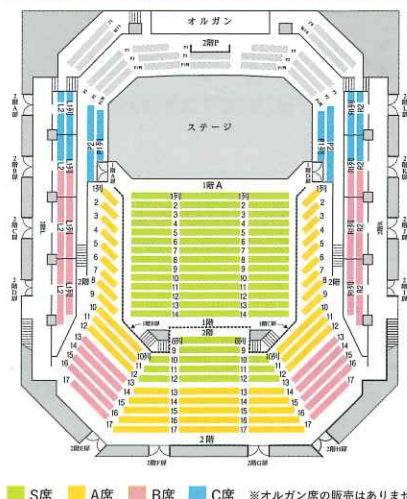
Central Aichi Symphony Orchestra

1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。1997年に現名称に改名。2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2019年4月から常任指揮者に名古屋出身の角田鋼亮が就任。名誉音楽監督にレオシュ・スワロフスキー、桂冠指揮者に小松長生、特別客演指揮者に松尾葉子、首席客演指揮者に齊藤一郎、正指揮者に古谷誠一を擁し活動を行う。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、「第九」演奏会等の自主公演の他、バレエ、オペラ、ミュージカル等の依頼公演にも数多く出演。海外では2007年中国内蒙古自治区、2009年タイ・バンコク(文化庁国際交流支援事業)、2017年韓国・釜山(釜山マル国際音楽祭)で公演し成功を収める。2022年度からは愛知県芸術劇場コンサートホールで「Wコンチェルトシリーズ」を含む新たなシリーズをスタートし、2023年の40周年に向け意欲的な試みを企画している。

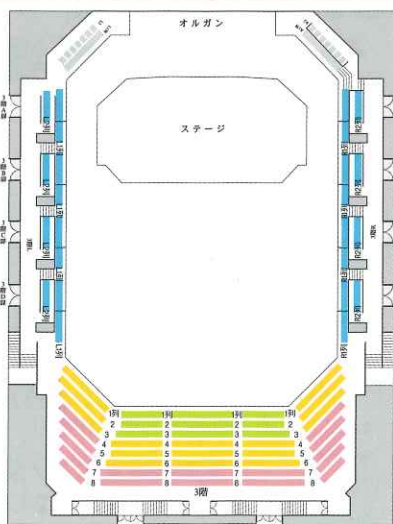
客席のご案内

1・2階席

3階席



■ S席 ■ A席 ■ B席 ■ C席 ※オルガン席の販売はありません。



Twitter



Instagram



Facebook



感染症対策ご協力をお願い

- チケット購入時にご登録頂く個人情報は会場内で感染者が出た場合、保健所等の指導のもとに提供する場合があります。ご了承ください。
 - 発熱や体調不良の場合はご来場をお控えください。
 - 会場内でのマスク着用・検温・手指消毒にご協力ください。
 - 出演者への贈り物・面会のご遠慮ください。
- ※2022年4月現在の対策です。変更となる場合があります。